

福岡都市圏南部環境事業組合

平成19年度一般会計決算の概要

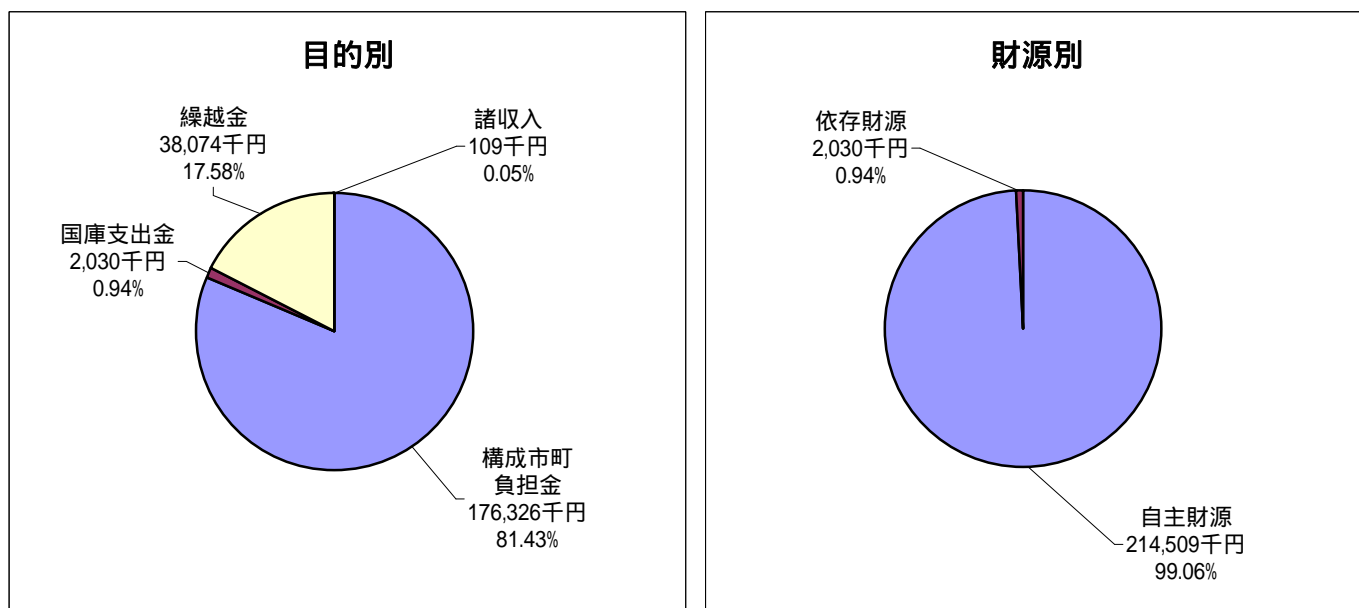
平成19年度の福岡都市圏南部環境事業組合一般会計予算額は216,432千円であった。
これに対する、歳入決算額は216,539千円、歳出決算額は203,299千円となり、実質収支額は13,240千円の黒字となった。

【歳入】

平成19年度の収入済額は、216,539千円であった。

主な内容は、組合関係市町から拠出される負担金が176,326千円で全体の81.43%を占めており、ほかに国庫支出金2,030千円で0.94%、繰越金38,074千円で17.58%等となっている。

また、財源別では、自主財源が214,509千円で99.06%、依存財源(国庫支出金)が2,030千円で0.94%となっている。



資料 構成市町負担金割合

(単位:千円、%)

構成市町名	負担金額	議会費		事業費	
		金額	負担率	金額	負担率
福岡市	71,054	853	20.0	70,201	40.8
春日市	35,265	853	20.0	34,412	20.0
大野城市	29,415	853	20.0	28,562	16.6
太宰府市	22,017	853	20.0	21,164	12.3
那珂川町	18,575	853	20.0	17,722	10.3
合計	176,326	4,265	100.0	172,061	100.0

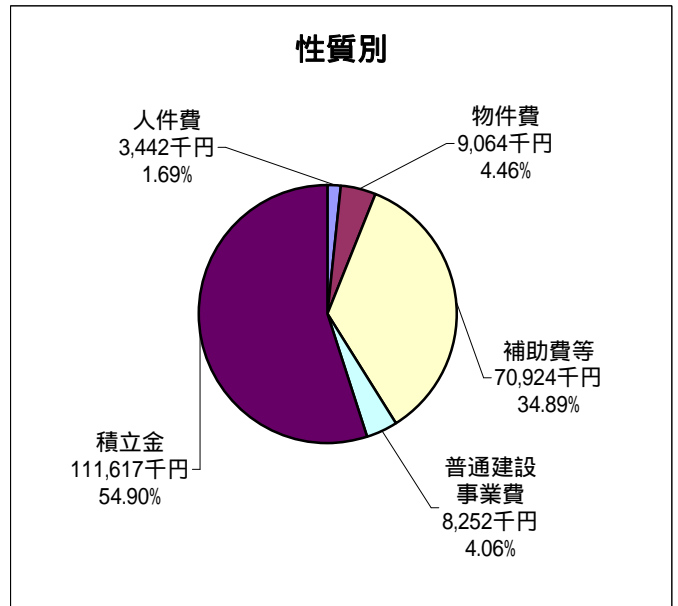
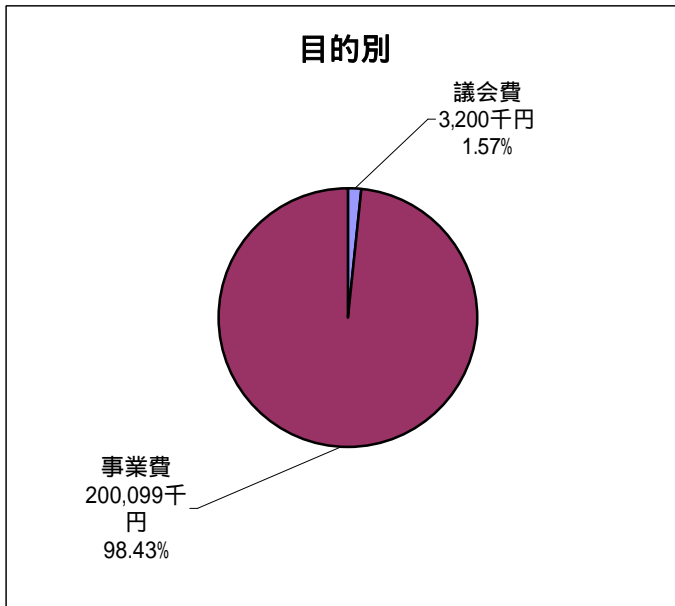
構成市町負担金割合の算定については、福岡都市圏南部環境事業組合負担金条例の定めにより、議会費は等分負担、事業費及びその他経費については、福岡市の南部工場の処理能力と関係市町の可燃ごみ処理量の割合により算定することとしている。

これにより、平成19年度の負担率については、福岡市を除く各市町にあっては平成16年度の可燃ごみ処理量から、また福岡市にあっては南部工場の処理能力(161,400トン/年)から福岡市を除く各市町の平成16年度可燃ごみ処理量を控除した量により負担割合を算定している。

【歳出】

平成19年度の支出済額は203,299千円で、予算現額216,432千円に対し、93.93%の執行率となっている。その内訳は、議会費3,200千円、事業費200,099千円(総務管理費191,846千円、施設整備費8,253千円)である。

また不用額は、議会費264千円、事業費8,296千円(総務管理費7,351千円、施設整備費945千円)で、予備費4,573千円を含めて13,133千円となっている。



組合予算の使いみち

組合予算の使いみちをおおまかにまとめると、次のようになる。

(単位:千円)

議会活動のための予算	議会費	3,200
組合運営のための予算	事業費 総務管理費	191,846
施設整備のための予算	事業費 施設整備費	8,253